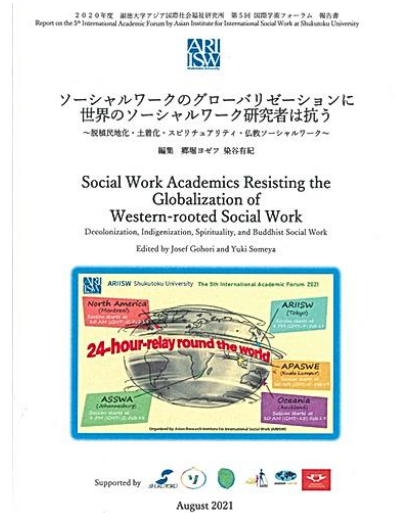


## 仏教ソーシャルワークの知見を世界に！

アジア国際社会福祉研究所(ARIISW)は、2016年の設立以来、軸となる事業の一つとして、仏教ソーシャルワーク研究を立ち上げ、取り組んできました。その研究知見が、ソーシャルワークの書籍に取り上げられました。

その書籍とは、ニュージーランドにあるマッセー大学 (School of Social Work, Massey University) のマーク・ヘンリックソン教授の単著書籍(直訳「ソーシャルケアおよびソーシャルワークの起源—グローバルな未来を創造する」)です。新たなソーシャルワークの視点として、ARIISW がアジア諸国の研究者らとともに構築してきた仏教ソーシャルワークの定義<sup>1</sup>が直接引用されています (Henrickson, 2022: 211-212)。

これは、ARIISW の仏教ソーシャルワーク研究知見が、世界的に主流のソーシャルワーク研究に大きなインパクトを与えつつあることを強く印象付けるものです。これからも、仏教ソーシャルワークと国際ソーシャルワークの研究知見の社会還元に進んでまいります。



ARIISW 被引用文献の一つ

### 文献:

Henrickson, M. (2022). *The Origins of Social Care and Social Work: Creating a global future*. Policy Press.

<https://www.amazon.co.jp/Origins-Social-Care-Work-Creating/dp/1447357345>

◆アジア国際社会福祉研究所のニュースは当研究所のホームページよりご覧いただけます。

<https://www.shukutoku.ac.jp/university/facilities/asiancenter/>

◆淑徳大学内ではSナビにて月1回程度配布されます。

<sup>1</sup> 同定義は、2020年度淑徳大学アジア国際社会福祉研究所第5回国際学術フォーラム報告書(p.17)より引用されています。また、他にも複数のARIISW研究員の文献等が引用されています。